

要求事項不記の通りニシテ三月廿三日ニ至リ工場  
主側ノ招致ヲ受ケ京谷正ニ外ニ名ノ職工ハ会社事務  
所ニ於テ工場主側ト会見交渉シタル交会社側ニ於テ  
ハ「會社ノ現況ヲ以テシテハ到底嘆願條項ヲ容認ス  
ルコト能ワスレト述ヘ且ツ嘆願條項ニ對シ未ダ何等  
ノ回答ヲ與ヘサル以前ニ急業ヲ以テ会社ニ當ルガ如  
キハ不穩當モ甚敷モノナリ云々」ト附加シタルニ京  
谷正ニ等ハ「吾々ハ別ニ職工代表ニ非スシテ今回ノ  
事ハ譽ケテ東京鉄工組合赤川支部長山田政信ニ一任  
シアルヲ以テ嘆願書ニ對シル回答ハ其ノ山田ノ方ハ  
御託シ願ヒ度シレト述ヘ直ニ今所ヲ退出セリ

七、経過

（一）労働者側

労働者側ニ於テハ三月廿一日・待遇改善要求書ヲ提出  
ノ上翌二十二日ヨリ今工場棟梁部及モスリン部所屬  
ノ男女工四十二名ハ急業ヲ開始シ本月廿四日ヨリ工  
場側ニ於テ一部ノ休業ヲ宣シタルニモ不拘工場内ニ  
入り労働歌ノ高唱或ハ雑談ニ耽ル等ノ行動ニ出テタ  
リ此ルニ今工場従業員中争議不参加労働者等ハ従来  
通り就業シ居リテ争議団ノ行動ヲ喜ハズ別記（二）如  
キ急業職工排斥ヲ内容トスル印刷物ヲ作成工場主ニ  
提出セリ

一方日本労働総同盟所屬紡織労働組合ニ於テハ本争  
議ノ支持ニ奔走シ同組合主事高田繁藏ハ東京鉄工組